

価値デザイン経営ワーキンググループについて (開催報告)

2021年4月26日

内閣府 知的財産戦略推進事務局

現状の課題

- 「経営をデザインする」考え方、経営デザインシート、価値デザイン社会をより一層浸透させるべきでは
- 経営デザインシートのポイントが意図しない内容で紹介され、経営デザインシートが意図しない形で使用されているのでは

価値デザイン経営WGの設置の目的

- 普及状況をモニタリングする等、普及の司令塔としての機能
- 民間による実践に向けて、考え方の本旨を明確化するなど、その普及に係る必要な取組の検討

⇒ **価値デザイン経営の普及に向けた方針（基本指針）を策定**

（知財推進計画2020における施策）

経営デザインシートの活用を広げ、普及の担い手の組織化を推進するとともに、官民における普及のための取組を促進するため、**経営をデザインする考え方を普及するための基本指針**を2020年度中に整備し公表する。

第1回（令和2年9月4日 16：00～18：00）

- （1）知的財産推進計画2020における価値デザイン経営の位置づけ
 - ・事務局説明
- （2）価値デザイン経営に向けた最新動向
 - ・鮫島委員、近藤委員説明

第2回（令和3年1月18日 13：00～15：00）

- （1）価値デザイン経営の普及戦略の策定に向けて
 - ・事務局説明
- （2）価値デザイン経営の普及状況
 - ・近藤委員説明
 - ・金融庁説明：事業成長担保権（仮）
 - ・経済産業省説明：ローカルベンチマーク

第3回（令和3年3月12日 13：00～15：00）

価値デザイン経営の普及に向けた基本指針（案）について

第4回（令和3年4月23日 書面開催）

価値デザイン経営の普及に向けた基本指針（案）について



Vision

「**新たな価値の創出**」

As Is

現状把握

(今までの普及活動の振り返り、
現状の課題等)

To Be

各組織、各個人が価値デザイン
経営を実践し、多様な価値創造
メカニズムが生まれる
⇒**価値デザイン社会の実現**

To Do

価値デザイン社会の実現に向け、

- ・各組織、各個人が価値デザイン経営を実践し、**多様な価値創造メカニズムが生まれるような仕組み、各主体に合わせた普及方針**
- ・仕組み構築、普及方針の実現に向けて各関係者が取る**アクションアイテムの整理**

⇒「**価値デザイン経営の普及に向けた基本指針**」

- **価値デザイン経営**は、「実践者（企業経営者等）」と、彼らをサポートする「支援者」で実現

価値デザイン社会の実現

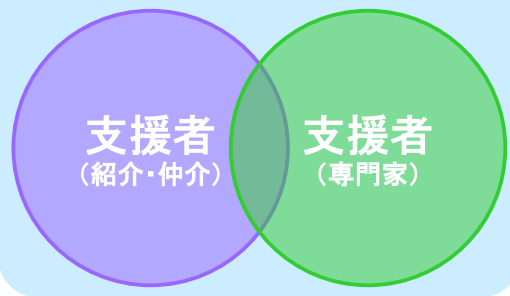
価値デザイン経営の実践

価値デザイン経営の普及

内閣府知的財産戦略
推進事務局
+ 関係省庁

- ◆ 価値デザイン経営・KDSの普及
 - ・企業、関係機関等への直接の働きかけ
 - ・セミナー、講習会の開催
 - ・ワークショップ等による体験
 - ・メディア等の周知・普及媒体の活用
 - ・コンサル企業での活用促進
 - ・支援機関での活用促進 等

実践促進・支援



実践支援

支援・
コンサル
依頼

- #### 価値デザイン経営の実践で 企業が得られる効果
- 自身のビジョンを意識した上で、「これから」の在りたい姿からバックキャストして将来への移行戦略を策定し、**提供価値を持続的に創出**
 - (経営デザインシートを作成することにより) 1枚のシートで、**企業内外の関係者と企業戦略(知的財産投資・活用戦略を含む)・将来構想を共創・共有**

- 知的財産投資・活用戦略の開示に、経営デザインシートを活用
- 経営や企業開示をサポートするコンサルティング企業が、経営デザインシートを活用

価値デザイン社会の実現

価値デザイン経営の実践

価値デザイン経営の普及

内閣府知的財産戦略推進事務局
+ 関係省庁

実践者
(企業経営者等)

知的財産の投資
活用戦略の開示

投資・融資

投資家
金融機関

実践支援

コンサル依頼

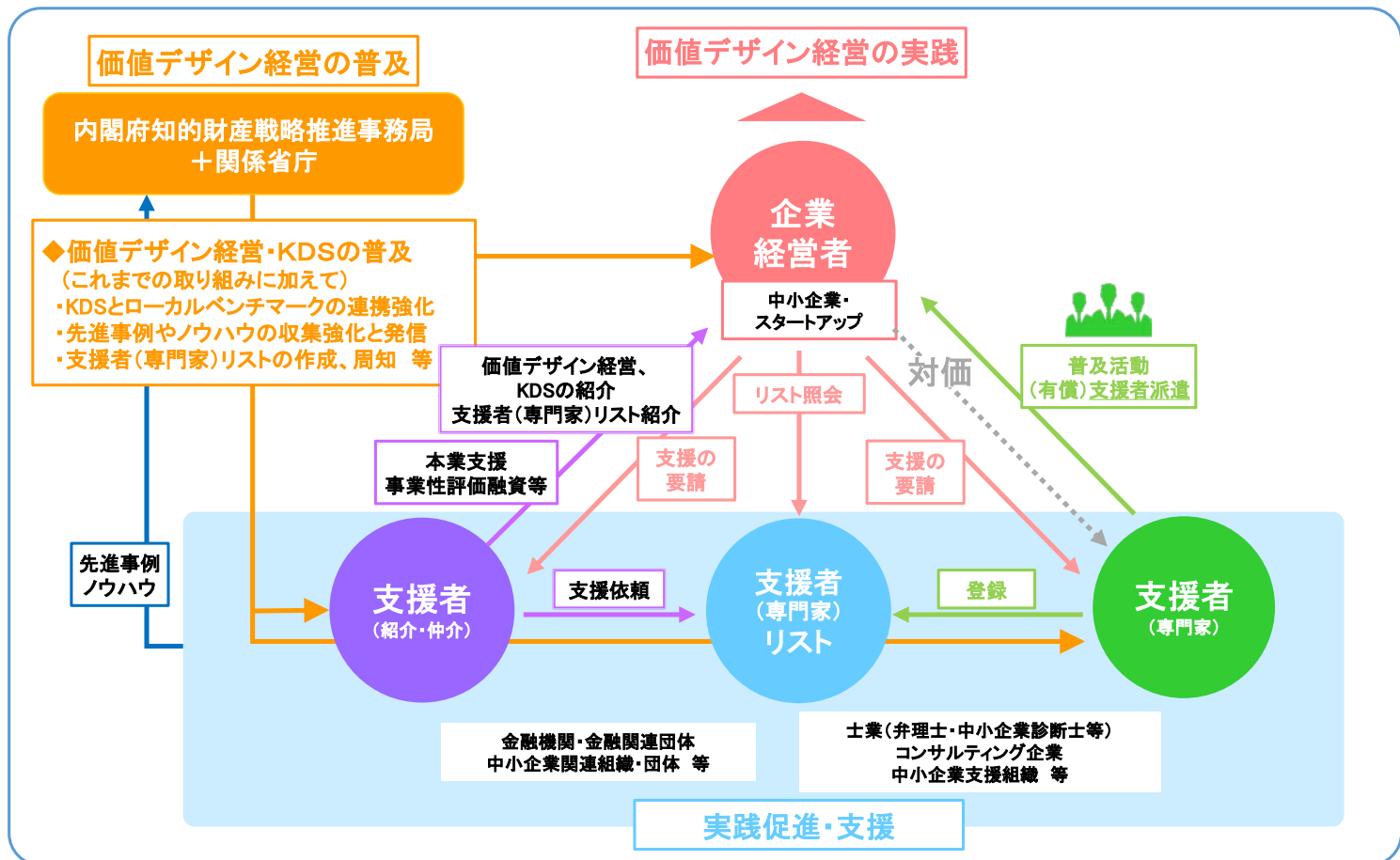
実践促進・支援

コンサルティング企業
(経営コンサル、
企業情報開示等)

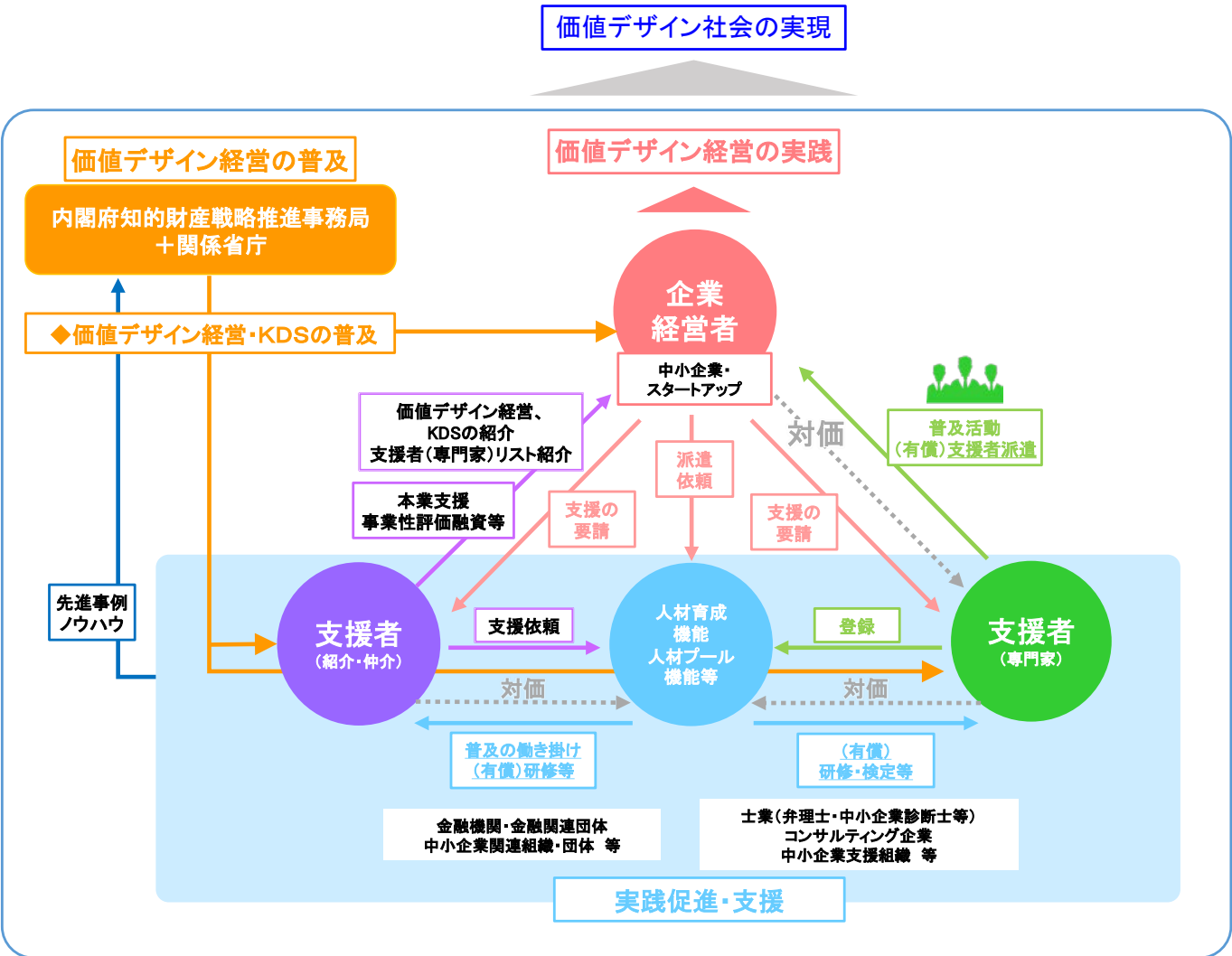
- ◆ 知財投資・活用促進メカニズムの構築
 - ・「コーポレートガバナンス・コード」の改訂
 - ⇒ 「知的財産投資・活用戦略に関する開示ガイドライン(仮称)」の策定
 - ・知財等無形資産への投資・活用戦略を開示する際(又は、開示検討の過程で)の経営デザインシートの活用推進
 - ・企業、関係機関等への直接の働きかけ 等

- 内閣府知的財産戦略推進事務局を中心に、**価値デザイン経営の考え方の普及を強化**
- 経営デザインシートの先進事例を、ウェブサイトで公表し、共有
- ニーズに応じて、価値デザイン経営への理解が深く、経験豊富な**支援者（専門家）をプール化**

価値デザイン社会の実現



- 経営デザインシートの活用の質の維持・向上のため、**人材育成・検定制度等**を導入
- 活用ニーズに応えるため、**支援者（紹介・仲介）と支援者（専門家）の橋渡し機能**を導入
- 事例収集に加え、**ベストプラクティス・ノウハウ等の共有を促進**





安藤 聡	オムロン株式会社取締役
小林 誠	株式会社シクロ・ハイジア代表取締役CEO
強瀬 理一	株式会社きらぼしコンサルティング代表取締役社長
近藤 泰祐	一般社団法人日本知財学会経営デザイン分科会代表幹事
鮫島 正洋	弁護士法人内田・鮫島法律事務所 弁護士
関 大地	株式会社サイバーセキュリティクラウド常勤監査役 公認会計士
田中 仁	株式会社ジンズホールディングス代表取締役CEO
野並 晃	公益社団法人 日本青年会議所 会頭
宮丸 正人	デロイトトーマツコンサルティング合同会社 執行役員
森 俊彦	一般社団法人日本金融人材育成協会会長
山口 周	独立研究者
◎ 渡部 俊也	東京大学未来ビジョン研究センター教授

◎は座長

(敬称略、五十音順、令和3年4月時点)